未利用化粧品を用いた砥部焼の絵付け用絵の具及び釉薬の開発

－資源を循環させる新たな砥部焼－

愛媛県産業技術研究所　窯業技術センター　研究員　神谷　明里

　未利用化粧品の有効活用を目的に、砥部焼の絵付け用絵の具及び釉薬の開発を行いました。

【下絵付け用絵の具の開発】

未利用化粧品＋水＋増粘剤

化粧品Ａ

化粧品Ｂ

酸化焼成　還元焼成

【上絵付け用絵の具の開発】

未利用化粧品＋フリット＋水＋増粘剤

化粧品Ａ

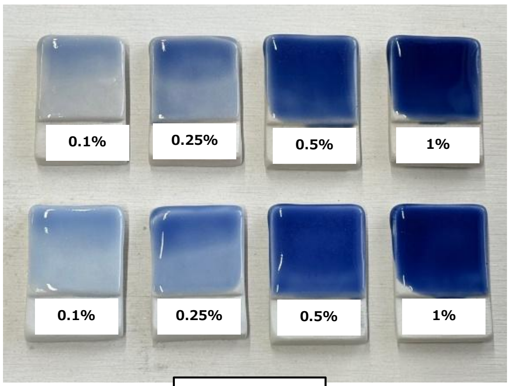
化粧品Ｂ

焼成前　焼成後

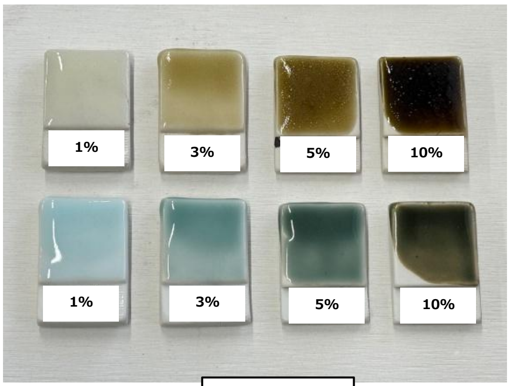
【釉薬の開発】

未利用化粧品＋石灰釉

➡　**一般的なコバルト釉や鉄釉の呈色が見られた**



化粧品Ａ



化粧品Ｂ

酸化焼成

還元焼成

○未利用化粧品を用いて、砥部焼の下絵付け用絵の具、上絵付け用絵の具及び釉薬を開発することができました。

○開発した絵の具や釉薬は、未利用化粧品を水にうまく分散させた状態で作製することができ、発色も良いことから、実用性が見込めることが分かりました。

本研究は、公設試発起業化シーズ育成支援事業により実施しました。